

物質理工学専攻は2021年4月より総合理工学専攻に改編されました。詳細は総合理工学府総合理工学専攻のHPをご覧ください。以下は以前の物質理工学専攻の紹介です。

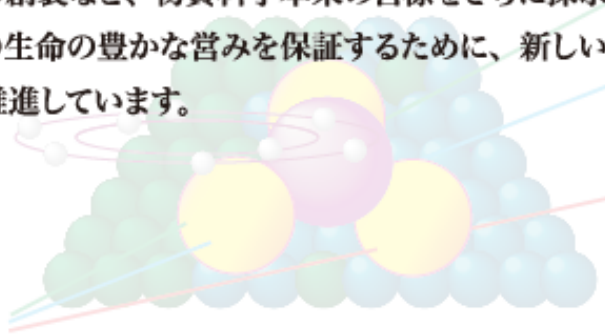
## 専攻の概要

# 新しい物質科学の体系化 豊かな社会と美しい未来のために

人類社会は未来に向けて、調和のとれた経済成長、エネルギー確保、環境保全を必要としています。

九州大学総合理工学府・物質理工学専攻は、物質に関連する理学と工学を総合的にとらえ、物理、材料、化学の学問分野を統合した総合的な教育研究を行い、次世代の研究者ならびに高度専門技術者を養成することを目的としています。

物質の高次構造や特異な反応・機能の計測・解析、新しい有用な機能を持つ物質の創製など、物質科学本来の目標をさらに探求する一方で、地球上の生命の豊かな営みを保証するために、新しい物質科学の体系化を推進しています。



		大講座	教育分野	2024/10時点の研究室
物質理工学	基幹講座	固体表面科学	表面物質学 理論物質学	中川研* 青木研**
		固体材料設計学	機能材料物性学 機能無機材料工学 構造材料物性学 機能材料構造学	島ノ江・渡邊・末松研* 永長・北條研* 光原研*
		分子物性計測学	分子計測学 高分子機能材料学	原田研** Spring研**
		材料物性学	先端材料強度学	東藤研***
		物質構造化学	構造有機化学 機能有機化学	友岡研** 國信研**
		有機合成化学	反応創造化学 精密合成化学	新藤・狩野研**
	連携講座	融合材料科学	ナノ融合材料科学 高分子材料物性学	柳田研* 横山研**
		新素材開発工学	新素材開発工学Ⅰ 新素材開発工学Ⅱ	山田・上原研*
	兼任指導	グローバルイノベーションセンター	先進ナノマテリアル科学	吾郷研*
		中央分析センター	無機ナノ構造解析学	
		基幹教育院自然科学実験系部門	分子科学	古屋研**

\*材料理工学メジャー  
\*\*化学・物質理工学メジャー  
\*\*\*機械・システム理工学メジャー